

近年の交通事故の推移

死者数：8,747人/年（近年減少）
死傷事故件数：94万件/年（最悪更新）

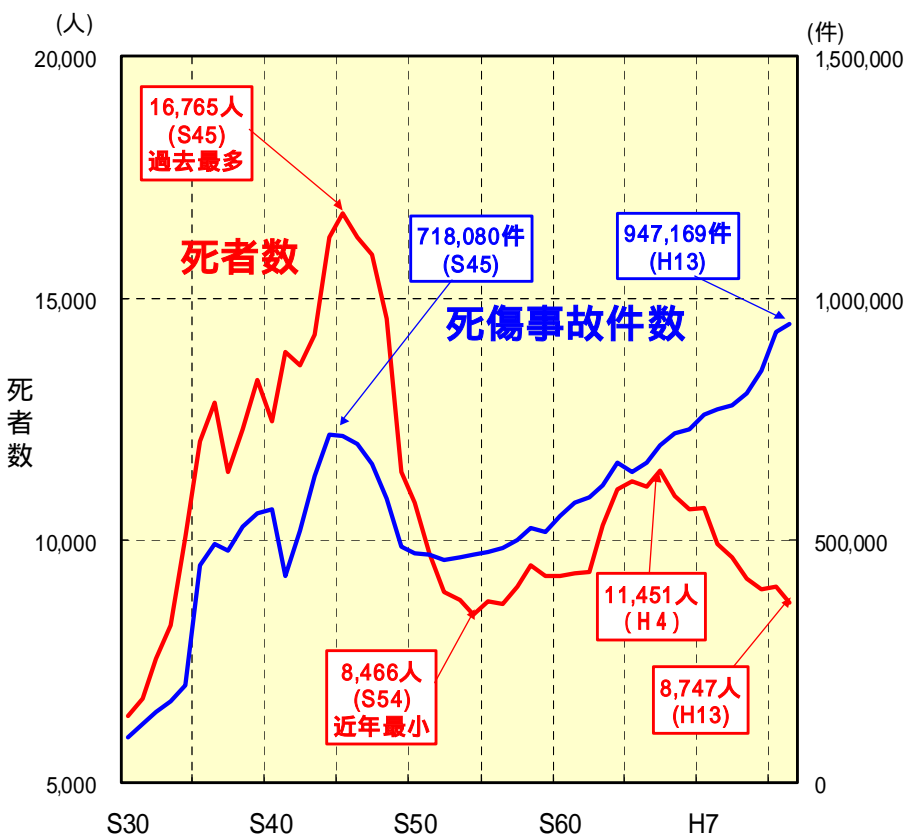
事故率は下げ止まり傾向

減少傾向の死者数、増加しつづける死傷事故件数

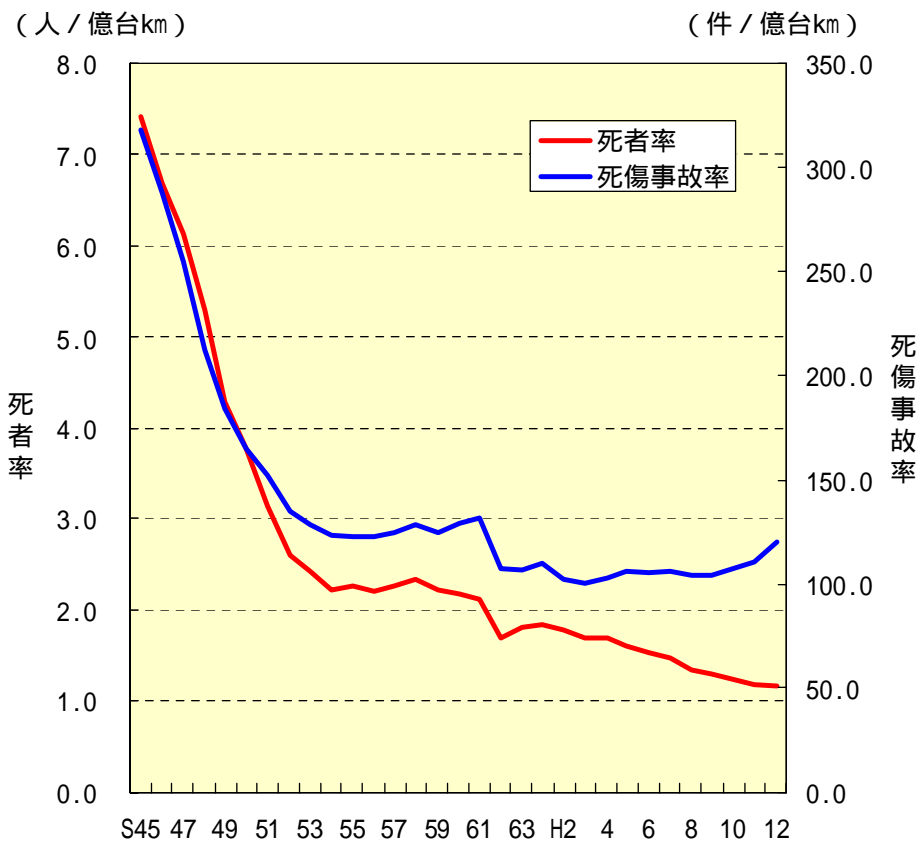
交通安全施設整備が効果的であった時代から、それだけでは大きな削減効果を期待できない状況に突入

< 死者数、死傷事故件数の推移 >

< 死者率、死傷事故率の推移 >



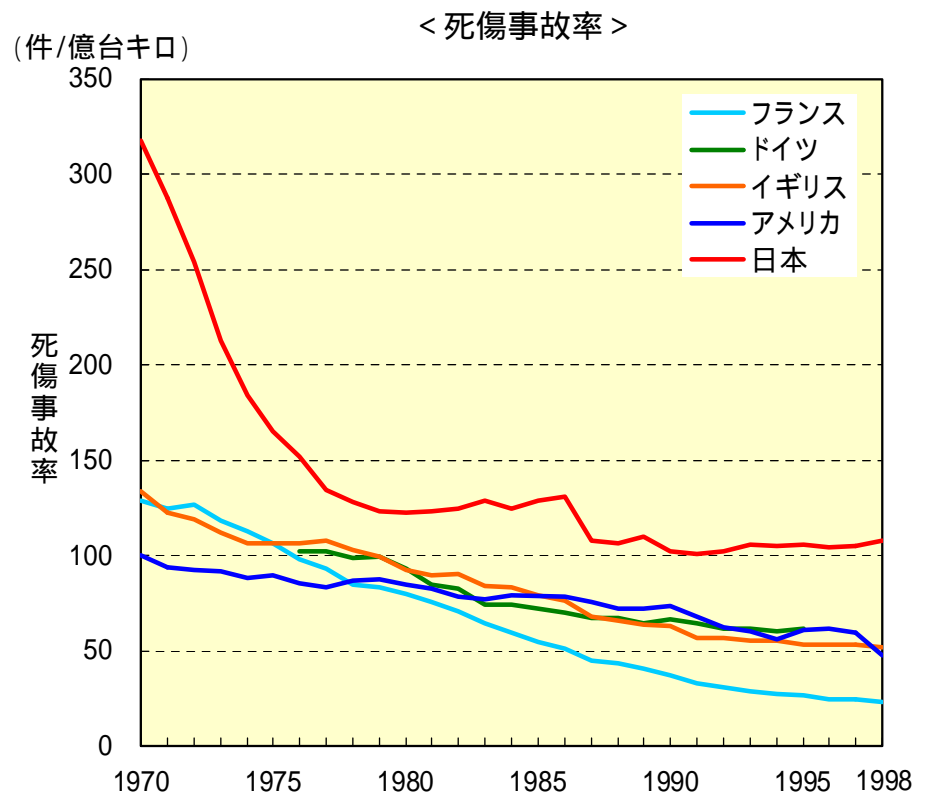
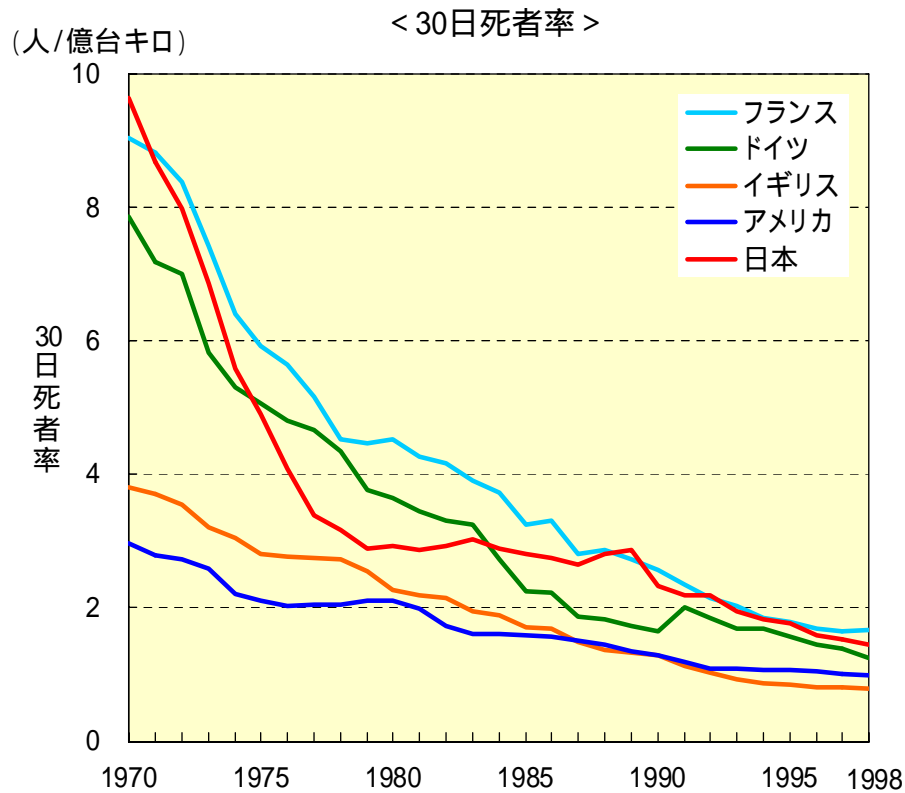
[出典：交通統計]



[出典：交通統計、国土交通省資料]

30日死者率、死傷事故率の国際比較

日本は国際的に見ても、死者率・死傷事故率ともに高い



30日死者率の推移 (単位：人/億台キロ)

	1970	1975	1980	1985	1990	1995	1998
フランス	9.0	5.9	4.5	3.3	2.6	1.8	1.7
ドイツ	7.9	5.1	3.7	2.2	1.6	1.6	1.2
イギリス	3.8	2.8	2.3	1.7	1.3	0.8	0.8
アメリカ	3.0	2.1	2.1	1.6	1.3	1.1	1.0
日本	9.6	4.9	2.9	2.8	2.3	1.8	1.5

死傷事故率の推移 (単位：人/億台キロ)

	1970	1975	1980	1985	1990	1995	1998
フランス	129.2	106.4	80.2	54.6	37.3	26.8	23.4
ドイツ	-	-	93.0	72.5	66.5	61.9	0.0
イギリス	133.4	106.2	92.8	79.3	62.9	53.5	52.0
アメリカ	99.9	89.5	84.9	78.2	73.6	61.2	48.0
日本	317.7	165.2	122.5	129.0	102.3	105.8	107.8

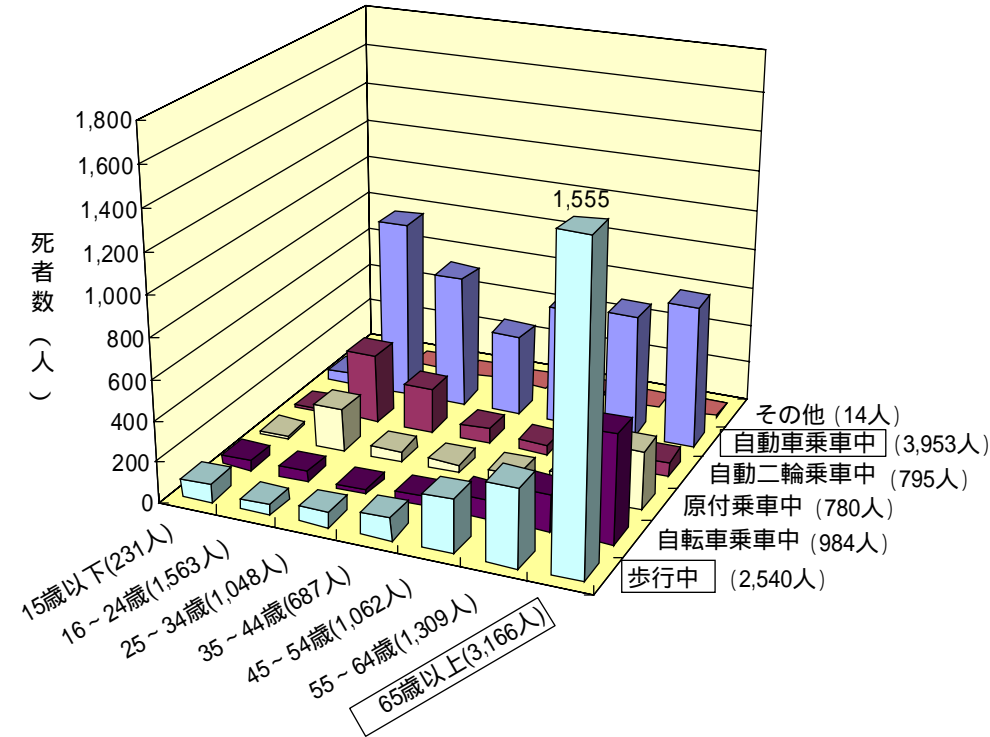
注) アメリカの1985年のデータは、1986年値。

状態別年齢階層別の事故の状況

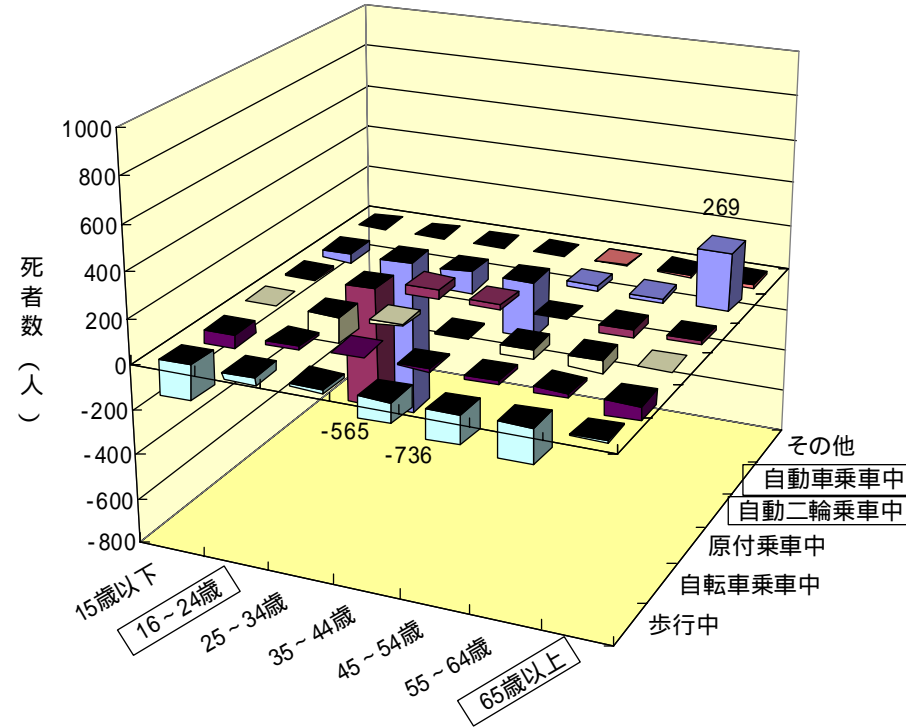
死者の4割が自動車乗車中、3割が歩行中。
65歳以上の歩行中の死者が最も多い。

16～24歳の自動車、自動二輪乗車中が減少する
一方で、65歳以上の自動車乗車中が増加

< 状態別死者数(H12:9,066人) >



< 状態別死者数の差(H12-H4) >



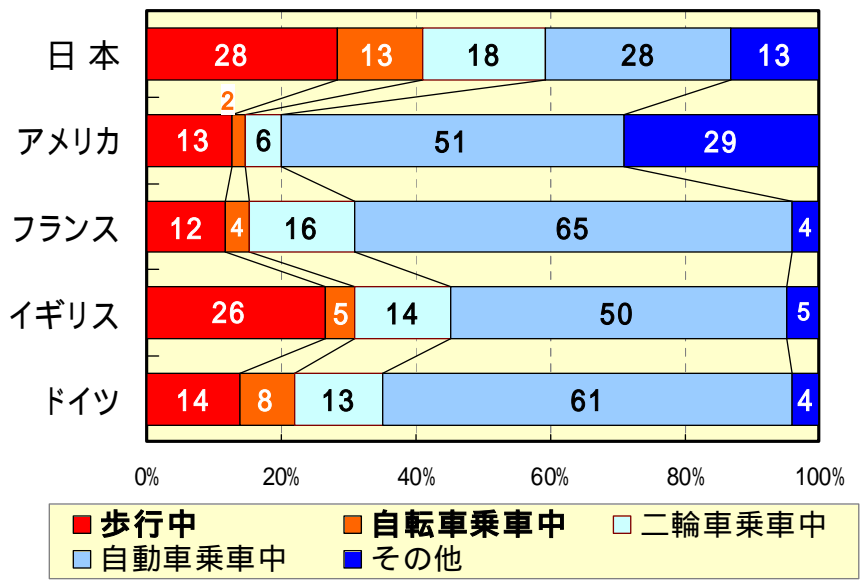
[出典：(財)交通事故総合分析センター資料]

歩行者、自転車事故の状況(1)

歩行中、自転車乗車中の死者数の割合は約4割を占め、国際的に見ても高い

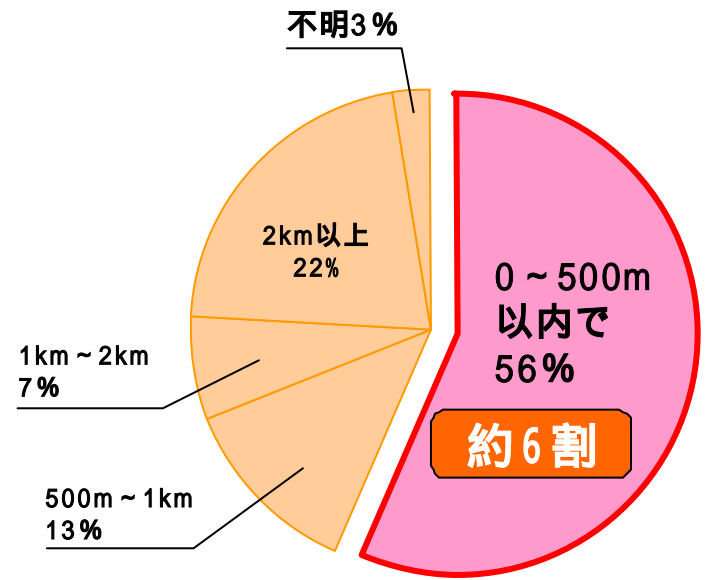
歩行中死者数の6割が自宅から500m以内で発生。

< 状態別構成比(H10) >



[出典：交通統計]

< 歩行中死者数の自宅からの距離別構成比(H12) >



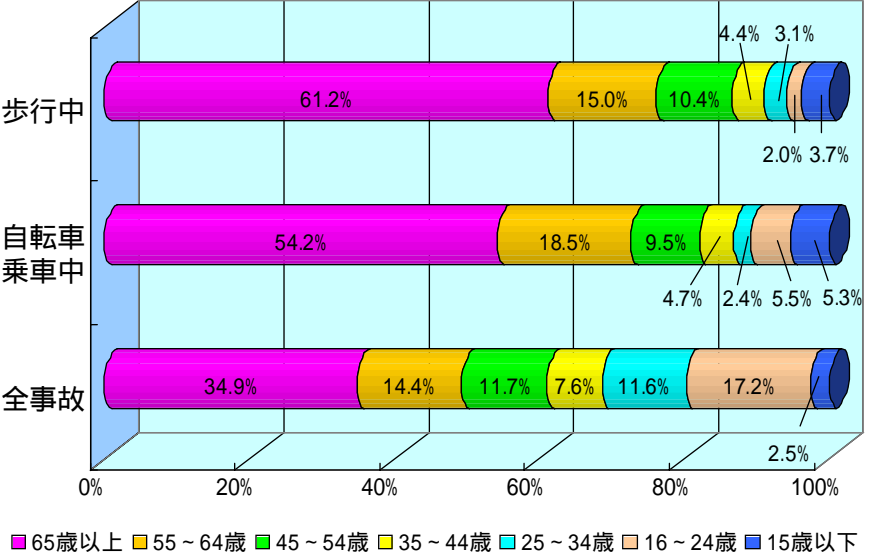
[出典：(財)交通事故総合分析センター資料]

歩行者、自転車事故の状況(2)

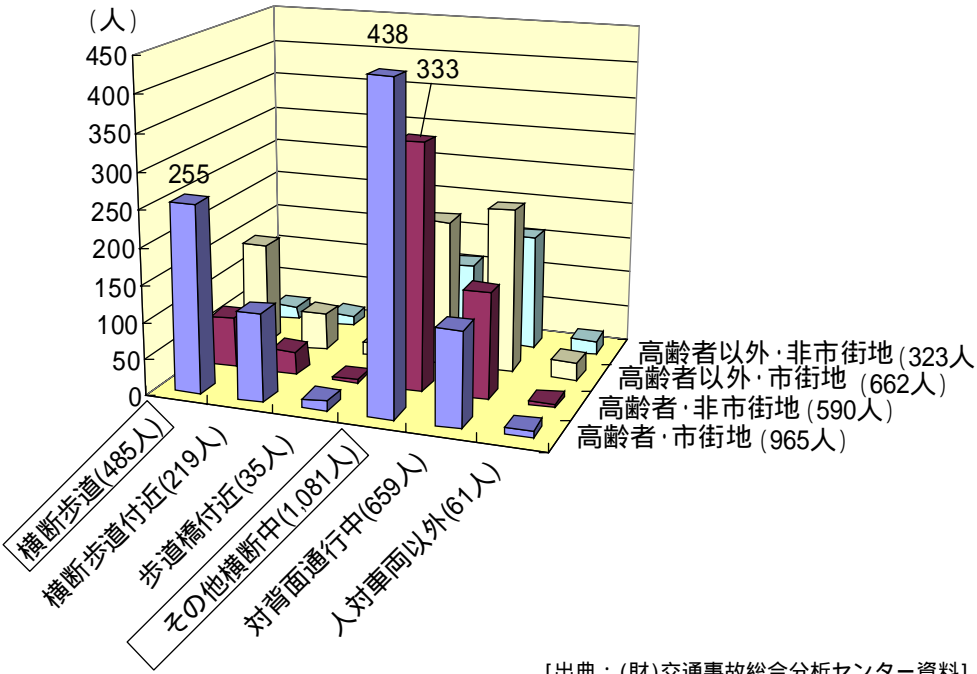
歩行中死者数の約6割、自転車乗車中の死者数の約5割が高齢者

高齢者の歩行中死者は、その他横断中が最も多く、次いで、横断歩道で多い。

< 歩行中、自転車乗車中死者数年齢構成比(H12) >



< 事故類型別歩行中死者数(H12:2,540人) >



[出典：交通統計]

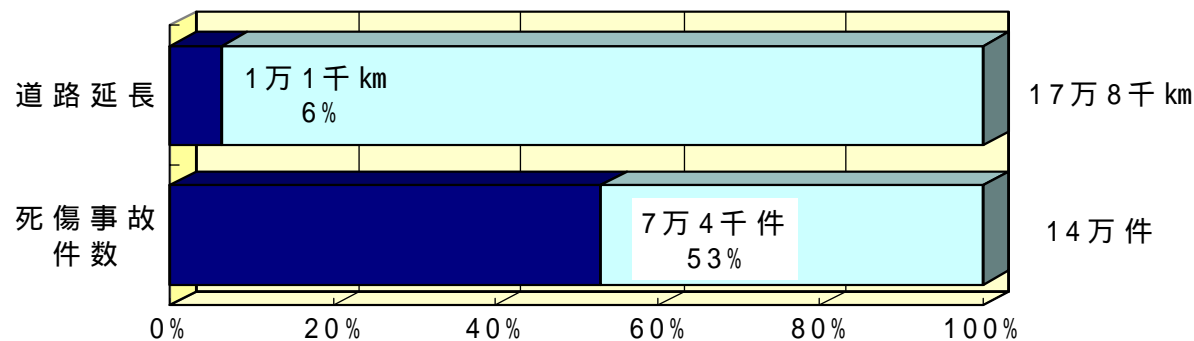
[出典：(財)交通事故総合分析センター資料]

幹線道路の事故の状況(1)

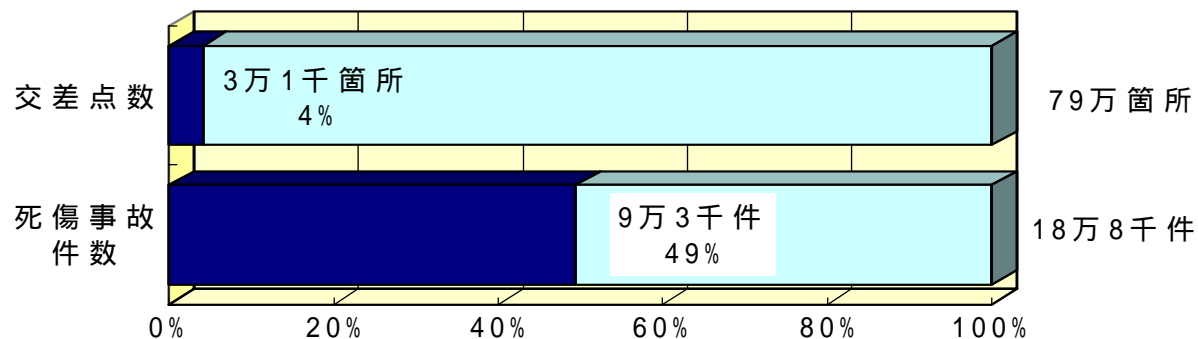
幹線道路の事故は特定箇所に集中傾向

幹線道路における事故の半分は延長1割未満の区間で発生

< 単路部における道路延長と死傷事故件数の関係(H8～H10) >



< 交差点数と死傷事故件数の関係(H8～H10) >



[出典：(財)交通事故総合分析センター資料]

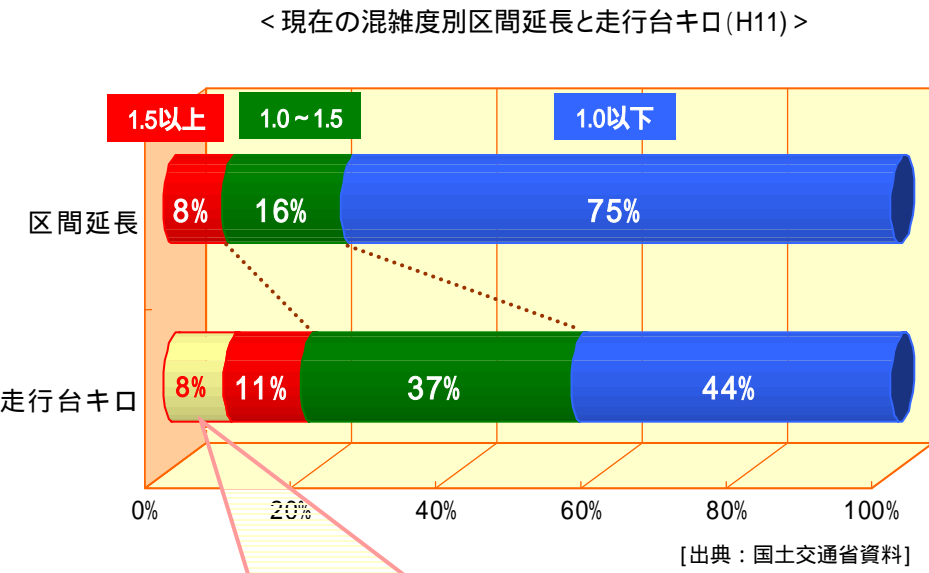
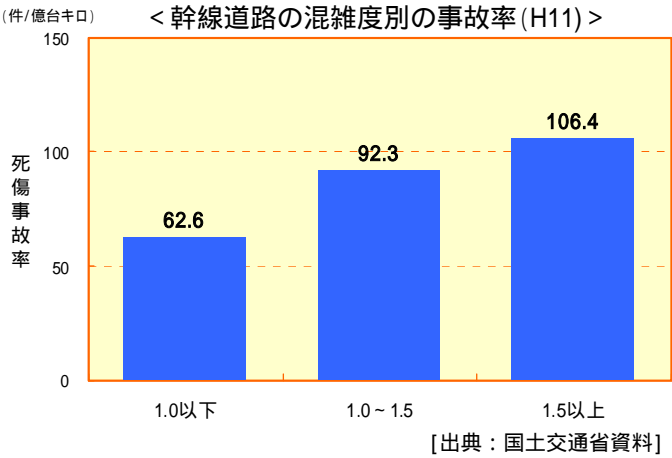
幹線道路の事故の状況(2)

混雑度に比例して高くなる事故率
規格の高い道路の方が低い事故率

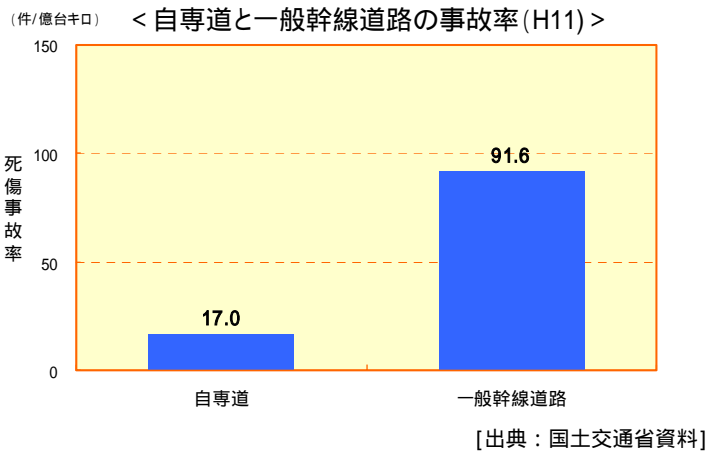
自動車専用道路に交通がシフトし、混雑度1.5以上の区間が解消されれば、幹線道路の事故件数39万件のうち、約1割に相当する4万2千件の事故が削減

混雑度に比例して高くなる事故率

混雑度1.5以上の区間延長は8%、走行台キロは19%を分担



高規格道路ほど事故率が低い



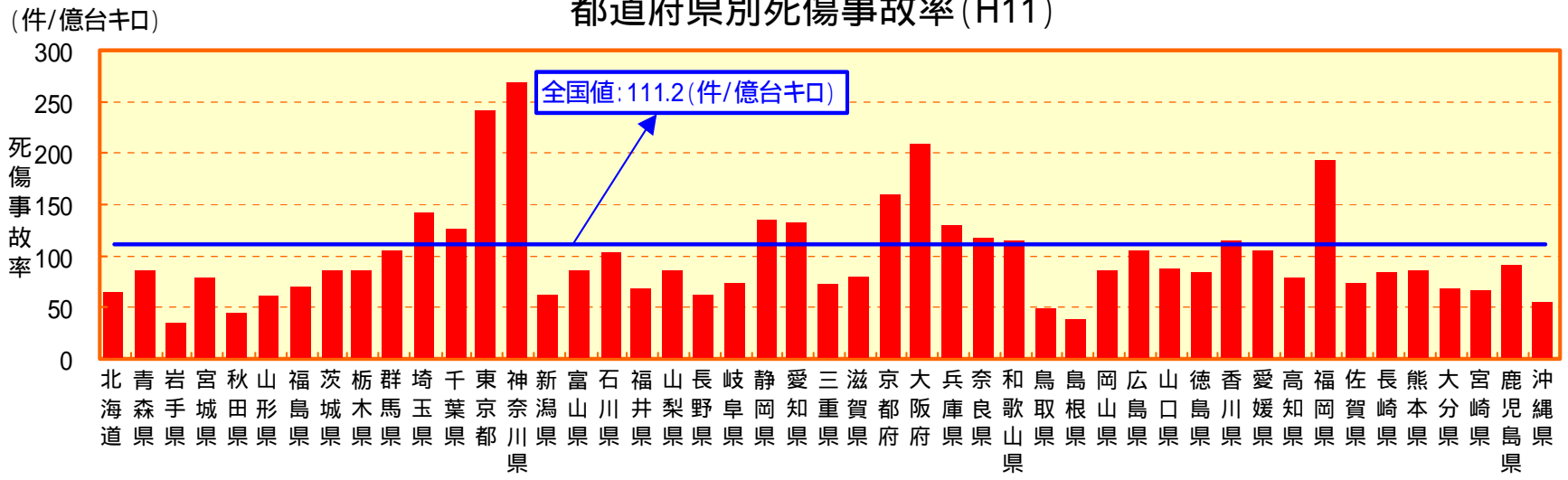
混雑区間から全体の8%にあたる交通量を自専道に移し、混雑を解消すると、幹線道路における事故が約1割削減

＜事故発生抑制件数＞
 = 事故率の低い自専道への交通量シフトによる事故削減
 + 一般幹線道路における混雑度低下による事故削減
 = 35,043件 + 7,380件
 = 42,423件

都道府県別の事故率

事故率は都道府県によって大きな差がある。

都道府県別死傷事故率 (H11)



都道府県別死者率 (H11)

